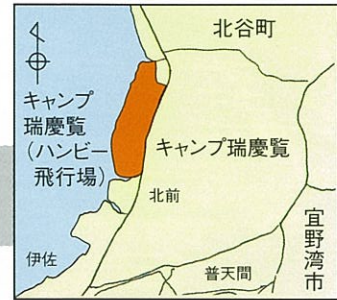


キャンプ瑞慶覧（ハンビー飛行場部分）（北谷町）

- 1 基地名：キャンプ瑞慶覧
- 2 所在地：北谷町北前・北谷
- 3 返還面積：382千㎡（ハンビー飛行場部分）

4 主な沿革

- ・昭和20年：米軍の上陸によって、住民が仮部落へ移動させられる
- ・昭和24年：米軍によって接收
- ・昭和56年：382千㎡が返還



5 接收の経緯

この地域は、米軍の上陸地点となったところで、上陸と同時に米軍による占領が行われ、沖縄侵攻の拠点としての基地がつくられた。戦後も引き続き、極東地域の戦略構想に基づいて基地の使用が続いていた。

6 返還の経緯

町民の強い要望もあって、昭和56年に382千㎡が返還され、ハンビー飛行場部分が返還となる。

7 現在の土地利用状況

返還跡地は、北前地区土地区画整理事業が実施され、公園などの公共施設や、飲食店、大規模商業施設などが建設され、地域住民を含め幅広く利用されている。

- ※北前地区土地区画整理事業：施行年度（昭和58年～平成2年）
- 区域決定〔告示日〕（昭和58年4月7日）
- 換地処分〔公告日〕（平成2年4月14日）
- 事業面積（42.5ha）
- 総事業費（2,131百万円）
- 施行者（町）



返還後

安良波公園 平成21年3月

現在のハンビータウンの街並み 平成21年3月



返還前



昭和47年5月(写真提供:沖縄タイムス)

返還後



北前地区土地区画整理事業が実施されたハンビー飛行場跡地
平成17年4月(写真提供:沖縄タイムス)